

H30年度 群馬方面 バス旅行(2018.10.11)

バス旅行世話人グループ

普段の行いはいいのに、晴れおんなが2名もいるのに、何の因果か、せっかくのバス旅行は小雨模様。ただ、午前の赤城自然園のガイド付きツアー中はほぼ雨が落ちることなく散策することが出来た。我々の行いはそんなに悪くないということか、晴れおんな2名のお蔭でこの程度になったのか。その後の仏光山法水寺は予想外の大きさ、立派さにびっくり。ワイナリーのおばちゃんの軽妙洒脱の解説に脱帽し、ガトーフェスタハラダではお土産をたんと買い、とても楽しいバス旅行になった。勿論行き帰りのバスの中は「カラオケルーム状態」これまた、楽かった。みんなの規律のとれた行動により、ほぼ予定通りの時間に行動できた、参加の皆さんに感謝します。なお参加者はキャンセルが続き結局27名になってしまったことが少し残念である。



バスにカラオケ装置が付いていた!!



未だ元気なころ、笑顔がこぼれる。中型バスを頼んだのに同じ料金で大型が来る。おかげでゆったりと座れる。ラッキー。



赤城自然園でガイドの説明を聞く



鶏めし弁当が有名、710円。安い！美味しかった！右が鶏めし弁当（食べた後で空箱）。



小雨のなか、まじめに説明を聞く（ふりをする）。



マーキングされた個体

1000kmもの長距離の渡りをする事で有名なアサギマダラ（蝶）が見られた。



小雨の中、仏光山法水寺（臨済宗：台湾寺院）を訪問。天気が良ければ赤城山が仏の涅槃像のように正面に見えとのこと。残念。この春開基したらしいが、その大きさ、立派さ、敷地の広さにびっくり。



白い玉（ぎよく・石の種類、ミャンマー産）から彫り出された大仏。台座を含め7m。仏像表面は陶器のようにピカピカ。



陶器製の十一面千手観音、台湾の女性彫刻家の作品。柔らかさやふくよかさが全体に漂う。仏像なのに色っぽさも感じる。



しんとうワイナリーで工場見学及びお決まりの試飲をする。小さな工場だったが案内のおばあさんの軽妙洒落な説明に皆喜ぶ。座布団10枚！ 試飲に一層懸命で、写真がほとんどない。ただ集合写真だけは気が付く人がいてちゃんと撮影できた。



最後の訪問先、ガトーフェスタハラダ、立派な新しい工場。ラスクの試食とコーヒーがふるまわれる。試食の生ラスクがおいしかったが、販売していない。売ればいいのにと係の人に言うと、長持ちしないので販売は難しいとのこと。確かに生では「ラスク」でもなくなってしまう。皆さん土産に紙袋いっぱい買う。右は、おなじみの赤い丸大バス。

参加していただいた、みなさんありがとうございました。
小雨にもかかわらず楽しバス旅行が出来ました。

世話人一同

決算を以下に示します。締め切り後、キャンセルが4名ありました。ボウリング大会残金（2,300円）などを合算しても、10,365円が不足します。それでキャンセル料として2,600円/人請求することにしました。35円余りますが、同窓会会計に繰り入れます。

バス旅行決算 (@2018. 10. 15)

参加数	27	名	男性 14名 女性 13名
-----	----	---	---------------

バス旅行収支細目

	費用		個人単価	
支出	バス	131, 900	4, 885	バスチャーター代+高速道路料金
	心づけ	3, 000	111	
	小計	134, 900	4, 996	
	昼食	19, 880	710	
	入場料	13, 500	500	赤城自然園入園料 500円/人
	景品	5, 670	210	
	経費	1, 425	53	歌詞コピー他
	支出合計	175, 375	6, 469	
収入	会費他	165, 010	6, 000	会費+ボウリング残金, 弁当買取
残金		-10, 365	-469	-2, 591

キャンセル料は2600円とする (10, 365/4人=2, 591円/人 35円残)